



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 4033 URL <http://www.nittofc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 要  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 武田 聡 (TEL) 052-661-4381  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	3,907	△2.3	560	47.7	701	△26.7	501	△15.3
25年9月期第1四半期	4,001	△2.0	379	△21.9	957	54.3	591	44.9

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 570百万円(△24.4%) 25年9月期第1四半期 754百万円(89.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	19.19	—
25年9月期第1四半期	22.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	44,815	39,404	87.9
25年9月期	44,583	39,095	87.7

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 39,404百万円 25年9月期 39,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,100	25.0	1,300	37.2	1,400	△19.0	850	△23.3	32.52
通期	18,800	2.0	2,200	1.7	2,400	△22.0	1,400	△26.6	53.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (―)、除外 一社 (―)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年9月期1Q	29,201,735 株	25年9月期	29,201,735 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	3,067,254 株	25年9月期	3,067,220 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年9月期1Q	26,134,512 株	25年9月期1Q	26,432,341 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和の効果により、緩やかな持ち直しの傾向がみられるものの、円安の進行に伴う燃料価格、原材料価格の上昇や新興国の成長鈍化などの影響も懸念され、依然として不透明な状況で推移いたしました。

肥料業界におきましては、肥料の国内需要は農産物の生産コストの見直しや耕作面積の減少などから漸減傾向が続き、価格面では年2回肥料価格の改定を行う2期制などにより農家は価格動向に敏感となっており、各社の競争は激化しております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、顧客ニーズに対応した製品の開発・提案や技術指導等の付加サービスを伴う営業活動を推進するとともに、生産効率の改善や経費圧縮を図ってまいりました。

商社事業におきましては、国際市況と国内需要動向等を注視しつつ受注の拡大に努めるとともに、輸入コストの低減など経費圧縮を図ってまいりました。

不動産賃貸事業におきましては、所有している賃貸物件ごとの収益性や稼働率の向上に努めるとともに、経費圧縮を図ってまいりました。

その他事業におきましては、ホテル・運送・倉庫の各事業とも稼働率や顧客サービスの向上に努めるとともに、経費削減等により収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は39億7百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は5億60百万円（前年同期比47.7%増）となりました。前年同期は、営業外収益としてデリバティブ評価益5億15百万円を計上したこと等もあり、経常利益は7億1百万円（前年同期比26.7%減）、四半期純利益は5億1百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

## (肥料事業)

平成26年4月からの消費税率の引上げに対応した需要の変動を含め受注の拡大を図り、さらに生産効率の改善や経費削減等により収益性の向上に努めました結果、売上高27億31百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益4億63百万円（前年同期比48.5%増）と増収増益となりました。

## (商社事業)

売上高につきましては翌月以降へのズレ込み等があり減収となりましたが、経費削減等を図り収益性の向上に努めました結果、売上高7億42百万円（前年同期比36.7%減）、営業利益65百万円（前年同期比31.2%増）と減収増益となりました。

## (不動産賃貸事業)

建替えを行ってございましたNFC名駅ビルは平成25年10月に完成し賃貸を開始いたしました。さらに、既存の賃貸物件ごとの稼働率向上に努めました結果、売上高3億20百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益1億50百万円（前年同期比2.8%増）と増収増益となりました。

## (その他事業)

ホテル事業、運送事業、倉庫事業ともに増収となり、さらに経費削減を図り収益性の向上に努めました結果、その他事業全体では、売上高1億85百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益41百万円（前年同期比30.9%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億32百万円増加し448億15百万円となりました。これは主に、商品及び製品が7億29百万円、投資有価証券が4億6百万円増加したことや、現金及び預金が11億95百万円減少したほか、NFC名駅ビルの完成により建物及び構築物が11億5百万円増加し、その他の有形固定資産に含まれる建設仮勘定が8億16百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ77百万円減少し54億10百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億19百万円、その他流動負債が2億75百万円増加したことや、未払法人税等が4億72百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が2億40百万円、その他有価証券評価差額金が67百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億9百万円増加し394億4百万円となりました。この結果、自己資本比率は87.9%（前連結会計年度末87.7%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により5億1百万円増加し、配当金の支払いにより2億61百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ2億40百万円増加し238億90百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点においては概ね予定の範囲内で推移しており、平成25年11月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,937,645	8,742,102
受取手形及び売掛金	4,543,648	4,587,202
有価証券	2,016,022	2,016,286
商品及び製品	2,121,922	2,851,799
仕掛品	193,617	182,144
原材料及び貯蔵品	2,356,632	2,422,717
その他	449,724	369,372
貸倒引当金	△50,392	△50,417
流動資産合計	21,568,819	21,121,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,906,497	5,011,945
土地	12,643,790	12,598,335
その他(純額)	1,173,294	422,795
有形固定資産合計	17,723,583	18,033,076
無形固定資産	580,049	575,214
投資その他の資産		
投資有価証券	3,715,981	4,122,890
その他	996,291	964,479
貸倒引当金	△1,390	△1,389
投資その他の資産合計	4,710,881	5,085,981
固定資産合計	23,014,514	23,694,271
資産合計	44,583,334	44,815,479

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,075,800	2,195,350
短期借入金	11,612	—
未払法人税等	620,039	148,037
賞与引当金	211,784	104,733
その他	820,490	1,096,446
流動負債合計	3,739,726	3,544,568
固定負債		
退職給付引当金	19,735	19,675
役員退職慰労引当金	213,900	218,562
その他	1,514,861	1,628,133
固定負債合計	1,748,497	1,866,372
負債合計	5,488,224	5,410,940
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	23,650,225	23,890,323
自己株式	△1,501,899	△1,501,919
株主資本合計	38,659,756	38,899,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	436,353	503,949
繰延ヘッジ損益	△999	755
その他の包括利益累計額合計	435,354	504,705
純資産合計	39,095,110	39,404,539
負債純資産合計	44,583,334	44,815,479



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	4,001,426	3,907,413
売上原価	3,106,377	2,843,354
売上総利益	895,048	1,064,058
販売費及び一般管理費	515,823	503,924
営業利益	379,225	560,134
営業外収益		
受取利息	5,821	4,374
受取配当金	14,956	14,837
持分法による投資利益	18,202	24,075
為替差益	—	39,115
デリバティブ評価益	515,249	—
その他	48,827	60,156
営業外収益合計	603,055	142,559
営業外費用		
支払利息	43	18
為替差損	24,455	—
デリバティブ評価損	—	18
固定資産廃棄損	117	417
滞船料	—	265
クレーム処理費	—	217
その他	181	148
営業外費用合計	24,797	1,084
経常利益	957,484	701,608
特別利益		
固定資産売却益	—	104,830
特別利益合計	—	104,830
税金等調整前四半期純利益	957,484	806,438
法人税、住民税及び事業税	274,874	206,896
法人税等調整額	90,620	98,098
法人税等合計	365,494	304,994
少数株主損益調整前四半期純利益	591,989	501,443
四半期純利益	591,989	501,443

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	591,989	501,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	159,496	67,596
繰延ヘッジ損益	3,181	1,754
その他の包括利益合計	162,677	69,350
四半期包括利益	754,667	570,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	754,667	570,794

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,465,617	1,135,891	262,617	3,864,126	137,300	4,001,426
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,360	37,221	22,737	61,318	32,780	94,099
計	2,466,977	1,173,112	285,354	3,925,444	170,080	4,095,525
セグメント利益	311,908	49,694	146,674	508,277	31,864	540,142

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	508,277
「その他」の区分の利益	31,864
セグメント間取引消去	3,973
全社費用(注)	△164,500
その他の調整額	△390
四半期連結損益計算書の営業利益	379,225

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,730,425	728,999	297,662	3,757,087	150,326	3,907,413
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,488	13,805	22,707	38,002	35,391	73,393
計	2,731,914	742,805	320,370	3,795,089	185,717	3,980,807
セグメント利益	463,075	65,211	150,825	679,112	41,719	720,831

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	679,112
「その他」の区分の利益	41,719
セグメント間取引消去	4,023
全社費用(注)	△166,051
その他の調整額	1,330
四半期連結損益計算書の営業利益	560,134

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。